

インフルエンザ様疾患による休校・学年閉鎖等について (No. 23)

1 休校・学年閉鎖等について

所在地	施設名	措置種別	学年	措置した学級数 (学年の総組数)	休校	学年閉鎖	学級閉鎖	在籍数	患者数	欠席数	措置の期間			備考
1 大津町	大津町立護川小学校	学年	4	1(1)	0	1	0	32	7	7	2月19日	～	2月22日	
2 宇城市	宇城市立河江小学校	学級	2	1(2)	0	0	1	33	9	9	2月18日	～	2月21日	
3 八代市	八代市立鏡小学校	学級	4	1(3)	0	0	1	21	7	7	2月18日	～	2月19日	
4 苓北町	苓北町立都呂々小学校	学年	2	1(1)	0	1	0	9	5	4	2月19日	～	2月22日	
5 苓北町	苓北町立都呂々小学校	学年	4	1(1)	0	1	0	10	8	6	2月19日	～	2月22日	
計		—	—	—	0	3	2	105	36	33				

※1学年1クラスのみの場合は学年閉鎖になります

■学校の休業等に係るインフルエンザ様疾患の発生状況 (2015～2016シーズン)

(H28.2.18現在)

期間	9～12月 (9/1～1/3)	1/4の週	1/11の週	1/18の週	1/25の週	2/1の週	2/8の週	2/15の週	合計
合計(人数)	0	0	23	62	367	591	422	475	1,940
保健所別	熊本市	0	0	11	21	177	297	248	990
	有明	0	0	12	17	23	64	21	186
	山鹿	0	0	0	9	102	27	7	145
	菊池	0	0	0	0	39	123	73	286
	阿蘇	0	0	0	0	0	7	33	57
	御船	0	0	0	15	14	13	23	100
	宇城	0	0	0	0	7	30	0	65
	八代	0	0	0	0	0	8	10	33
	水俣	0	0	0	0	5	11	0	16
	人吉	0	0	0	0	0	11	0	16
天草	0	0	0	0	0	0	7	46	
昨年同期	231	7	1,890	3,053	1,700	507	86	17	7,491

※学校等からの届出があった日でカウントしています。

県内のインフルエンザ発生状況
～熊本県感染症発生動向調査第6週より～
(2月8日～2月14日)

・県全体(定点あたり32.13)では、警報レベル(定点あたり30)を超えています。

・保健所別では、菊池(定点あたり49.25)、八代(定点あたり42.86)、宇城(定点あたり39.33)、有明(定点あたり36.00)、山鹿(定点あたり35.67)、人吉(定点あたり35.60)地域が警報レベル(定点あたり30)を超え、熊本市(定点あたり29.24)、水俣(定点あたり26.00)、阿蘇(定点あたり19.00)、天草(定点あたり19.00)、御船(定点あたり15.00)地域が注意報レベル(定点あたり10)を超えています。

【ウイルスの診断情報】
A型(83.6%)、B型(15.4%)、型不明(1.0%)

○インフルエンザの予防方法は

- ・咳エチケットを守りましょう。
- ・出来る限り人混みを避けましょう。
- ・こまめに石けんを使用して丁寧に手洗いをしましょう。
- ・十分な栄養、休養、睡眠を心がけましょう。

○「せき」や「くしゃみ」で出るしぶきで、ウイルスが広がります。

- ・「せき」や「くしゃみ」が出るときは、マスクを着用しましょう。
- ・マスクをしていない場合は、「せき」や「くしゃみ」をする際は、ティッシュなどで口や鼻を押さえ、顔をそむけましょう。
- ・使用後のティッシュや使い捨てマスクは、すぐにゴミ箱に捨てましょう。



(問い合わせ先)
健康福祉部健康危機管理課
担当者 貞池、山鹿
内線 7082
ダイヤルイン 096-333-2240